

5月17日は多様な性にYES!の日

多様な性について考える 誰もが暮らしやすい社会のために



性の多様性を知ろう

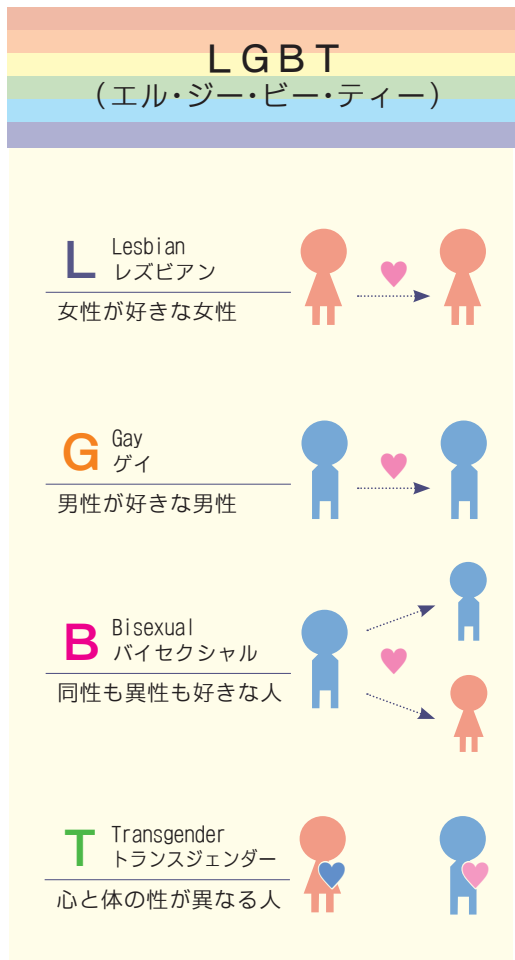
人の性(セクシャリティ)は、次の要素の組み合わせにより、多様に存在しており、男性・女性のどちらかだけに分ける明確な境界線はありません。

・性的指向：恋愛の対象となる性別
・性自認：自分の意識上の性別
・体の性：生まれ持った体の性別

。表現する性：服装や髪形、振る舞いなど、見掛けの性別

LGBTとは

LGBTとは▼レズビアン(L)▼ゲイ(G)▼バイセクシャル(B)▼トランスジェンダー(T)の頭文字を取った言葉で、性的少数者の総称として用いられることもあります。



さらに、LGBTに「Q」を付けてLGBTQと表記することもあり、Qは、LGBTを含む性的少数者を広く表現する「クィア」と、性自認や性的指向について迷っている人、あえて決めていない人などをいう「クエスチョニング」の頭文字を表しています。

「特別」ではなく、身近にも

LGBTは特別なあり方ではなく、多様な性のあり方の一つです。日本では人口の3〜10%程度がLGBTであるという調査結果が出ています。あなたの身近にも偏見や差別に苦しんでいた、思い悩んだりしている人がいるかもしれません。

あなたにもできること

まずは、多様な性があることを理解しましょう。「LGBTの人」という見方ではなく、一人の人として尊

市の取り組み

市では、多様な性について理解を広げるため、市民向けセミナー、市職員研修などを実施しています。また、市民の皆さんから広く意見を伺い、同性カップルなどを対象としたパートナーシップ・ファミリーシップ制度に関する条例および規則を制定する準備を進めています。

【問い合わせ】本館地域づくり課 (☎41-3514)

『(仮称)花巻市パートナーシップ制度およびファミリーシップ制度に関する条例・規則』を制定する準備を進めています



パートナーシップ制度とは、同性カップルなどが、お互いを人生のパートナーとして一緒に生活している(または、そのことを約束した)関係であることを、自治体が証明する制度です。ファミリーシップ制度とは、パートナーシップにある2人が、その子どもや親などと家族として協力し合う関係であることを、自治体が証明する制度です。

がっています。

市では、同性カップルに限らず、異性間の事実婚を含む内容で、本年中にパートナーシップ・ファミリーシップに関する条例および規則を制定する準備を進めています。

「自分が望んだ相手とともに人生を歩むことができない・自分たちの関係を周囲に理解してもらえない」など、法律上の婚姻制度を利用することができない、または難しいと感じている人がいます。そんな人たちの「生きづらさ」を少しでも軽減することができるよう、取り組みを進めていきます。

本条例・規則に関するパブリックコメントを実施します

- 期間 5月22日(水)～6月20日(木)
- 公表方法 ▶本館地域づくり課▶本館総務課▶各総合支所地域づくり係▶各振興センター▶各図書館▶花巻保健センター▶まなび学園▶ぷらっと花巻(イトーヨーカドー花巻店2階)▶なはんプラザに備え付けるほか、市ホームページに掲載
- 意見の提出方法 ①住所②氏名③電話番号④意見を明記の上、持参、郵送、ファクス、メールのいずれかで下記へ
- 問い合わせ・提出 本館地域づくり課(〒025-8601 花城町9-30 ☎41-3514 ㊚22-6995 ㊚kyodo-danjo@city.hanamaki.iwate.jp)



ひとりひとりの取り組みで 受動喫煙のないまちへ

受動喫煙とは、他人の吸っているたばこの煙にさらされてしまうことです。また、たばこの臭いや煙の成分が、壁や床、カーテン、衣類などに付いて残り、そこから揮発した臭いや成分を吸ってしまうことを三次喫煙と呼び、これも間接的な受動喫煙といえます。喫煙ルールを守って、受動喫煙のないまちを目指しましょう。



■受動喫煙のもたらす悪影響

受動喫煙による罹患リスクの上昇は、肺がん1.28倍、虚血性心疾患1.3倍、脳卒中1.24倍とされています。子どもでは、呼吸器疾患や中耳炎、乳幼児突然死症候群、妊婦では低体重児や早産のリスクが上昇します。また、床や壁に付着した有害物質が、ハイハイする子どもの手に付着し口に運ばれることで、三次喫煙の危険性が指摘されています。

■受動喫煙を防ぐために

周囲に人がいる場所、同乗者がいる自家用車内、子どもや患者・妊婦などの特に配慮が必要な人が近くにいる場合は、喫煙しないことを徹底しましょう。ベランダや換気扇の下でも三次喫煙が発生します。たばこは定められた場所で吸いましょう。

【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3613)